



広島国際大学

Hiroshima International Univ.

常翔学園グループ 学校法人常翔学園／広島国際大学、大阪工業大学、摂南大学、  
常翔学園高等学校、常翔学園中学校[設置認可申請中]  
学校法人常翔啓光学園／常翔啓光学園中学校、常翔啓光学園高等学校

常翔学園 広島国際大学 学長室企画課  
〒739-2695 東広島市黒瀬学園台 555-36  
TEL 0823-70-4922 FAX 0823-70-4931

2010年9月17日(金)

## 広島国際大学 2010年度後期 公開講座「咲楽塾」について

本学では、教育および研究の成果を広く社会に公開し、地域社会の貢献という使命から、学ぶ楽しさを大きく咲かす公開講座「咲楽塾（さくらじゅく）」を開講します。

みなさまのご参加を心からお待ちしております。

なお、詳細につきましては別紙のとおりです。

以上

添付資料 公開講座（呉キャンパス分）チラシ

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 呉庶務課 花本（はなもと）までお願いいたします。

TEL : 0823-73-8987 FAX : 0823-73-8834

上記リリースに関する資料は <http://www.hirokoku-u.ac.jp/>にUPされております。

地域社会のみなさと、人の「しあわせ」を探求する

# 2010年度開講 後期 Part1 公開講座



広島国際大学  
Hiroshima International Univ.

# 「咲く 楽塾」



広島国際大学では、地域における知の発信拠点として、大学における教育・研究成果に加えて、大学ならではの知のネットワークを通して厳選した、地域に役立つ情報を広く一般に提供するために公開講座「咲く 楽塾」を開講いたします。

呉キャンパス



呉キャンパス

〒737-0112 呉市広古新開5-1-1	
看護学部	看護学科
工学部	機械ロボティクス学科、情報通信学科、住環境デザイン学科、建築学科
薬学部	薬学科
大学院	看護学研究科、工学研究科

## 「くすり入門」 ～薬を創る、働き方を知る、正しく使うための基礎講座～ (呉キャンパス開講)

9月25日(土)～10月23日(土) 毎週土曜日 13:00～14:30 全5回

「健康であること」私たちが毎日幸せに生活する上での大切な礎です。健康を守るため、病気と闘って健康を取り戻すため、薬はこれまでも大きな役割を果たしてきました。そして今、高齢化社会が進むにつれて、健康と薬がますます重要視される時代になってきています。「薬学」は日々進歩する科学的知識とこれまでに養われてきた経験を基に、薬を通して人々の健康を守る生命科学です。そこでは薬を創る、なぜ効くかを探る、そして正しく使ってもらおうなどの多彩な分野で研究が行なわれています。この講座では、薬学が扱う代表的な領域について、その基礎的な内容をわかりやすく解説します。この講座を通じて、薬の正しい知識を身につけていただけると思います。

日時	テーマ	講演者	内容	定員・対象者	連絡先	
第1回 9月25日(土) 13:00～14:30	骨粗しょう症 — 忍び寄る骨の老化 —	中牟田 弘道 (広島国際大学 薬学部 教授)		骨の退行性疾患である骨粗しょう症は、加齢に伴い誰にでも起こる疾患です。症状が進行すると骨折などが多発しQOL(生活の質)の著しい低下を招きます。女性の場合、閉経後に症状が急激に進行することが知られ、本格的な高齢者社会に突入したわが国では痴呆症と共に効果的な予防法と治療法の確立が急務とされています。本講座では、骨粗しょう症の病態の解説に加えて診断、予防法および治療薬について紹介します。	100名 一般	呉庶務課 TEL:0823-73-8987
第2回 10月2日(土) 13:00～14:30	生薬の話	笠井 良次 (広島国際大学 薬学部 教授)		中国の漢方発祥文化圏、漢方治療の考え方などについて簡単にふれます。また、一般にはあまり理解されていない漢方薬と民間薬の違いについて概説します。つぎに漢方薬あるいは民間薬として繁用されるいくつかの生薬を取り上げて、その基原植物、薬効などをお話します。とくに2000年以上の歴史をもつ薬用人参について、栽培・加工・食用ニンジンとの違い、薬効・薬用人参と類縁の植物などについて詳しくお話しします。		
第3回 10月9日(土) 13:00～14:30	新興・再興感染症との闘い	池田 潔 (広島国際大学 薬学部 教授)		人類の生存は、エイズ、新型インフルエンザウイルスに代表される新興感染症、さらにマラリア、結核などによる再興感染症に絶えず脅かされています。パンデミックウイルスの出現の背景として、耐性菌、人口の増加、環境破壊等が考えられています。世界のグローバル化や地球温暖化に伴い、今後これらの感染症の脅威が続くことが予想されています。本講座では、新興感染症の1つである新型インフルエンザウイルスの現状と治療薬について紹介します。		
第4回 10月16日(土) 13:00～14:30	「くすり」の飲み方・飲ませ方	村上 照夫 (広島国際大学 薬学部 教授)		「くすり」には、口から飲む場合、点眼する場合、坐剤として肛門から入れる場合など様々な投与方法・投与部位があります。中でも薬を口から摂取する場合が最も多いわけですが、例えば口から摂取しても、その飲み方あるいは飲ませ方によっては、薬は殆ど効かない場合があります。「ひろしまカレッジ」では、体の中における薬の動きや薬の効き方の個体間変動について説明し、「くすり」の適切な飲み方について考えてみたいと思います。		
第5回 10月23日(土) 13:00～14:30	「くすり」との上手なつきあい方	三宅 勝志 (広島国際大学 薬学部 教授)		病気になった時、頼りになるのが「くすり」です。この「くすり」は効果ばかりではなく、時には体に有害な作用を示すことがあります。このような有害な作用は、本人が意図せず引き起こしているかも知れません。今回は、「くすり」を有効に安全に使用していくために、日常生活で注意が必要な「くすり」と食べ物との関係、「くすり」と年齢の関係などについて説明し、併せて「くすり」と健康食品との関係について考えてみたいと思います。		

## 第5回 国際人としての教養講座

(呉キャンパス開講)

日時	テーマ	講演者	内容	定員・対象者	連絡先	
10月16日(土) 14:00～15:30	あなたにもできる! 100語でスタート!英会話	投野 由紀夫 (東京外国語大学 教授)		「コーパスから見る英語力の実態は?」「身につけるべき最低限の英語の力とは?」「そのためにどんな勉強をしたらよいのか?」などについて、先生の英語学習体験を踏まえて語っていただきます。	400名 一般	国際交流センター事務局 TEL:0823-70-4543

## 数学のひろがり ⑱

(呉キャンパス開講)

日時	テーマ	講演者	内容	定員・対象者	連絡先	
11月13日(土) 14:00～16:30	平方和の公式とベルヌーイ数	西来路 文朗 (広島国際大学 工学部 准教授)		高校の数学で等差数列の和や平方数の和を求めます。数列は難しく苦手な人が多い分野ですが、これらの和はあるアイディアで簡単に求められます。講演の前半は平方和の公式の証明を中心に話します。講演の後半は、平方和の公式を拡張させた立方数の和公式やn乗数の和公式を紹介します。これらは、江戸時代の和算家、開学和とベルヌーイにより独立に発見されました。2項係数や微積分とも関連があり奥深い公式です。	150名 一般、中・高校生	工学部事務局 TEL:0823-73-8830